

平成20年4月7日

各 位

東京都千代田区大手町一丁目5番1号  
株式会社マネースクウェア・ジャパン  
代表取締役社長 山本 久敏  
(コード番号：8728 大証ヘラクレス)  
問合せ先 代表取締役副社長 相葉 斉  
電話 03-3211-5550(代表)  
<http://www.m2j.co.jp>

### 「トラップトレード®」の特許取得に関するお知らせ

株式会社マネースクウェア・ジャパン（東京都千代田区、代表取締役社長山本久敏、以下「当社」）は、平成18年に  
出願していた当社が独自に開発した注文発注手法である『トラップトレード®』につきまして、このたび特許取得とな  
りましたので、お知らせいたします。

記

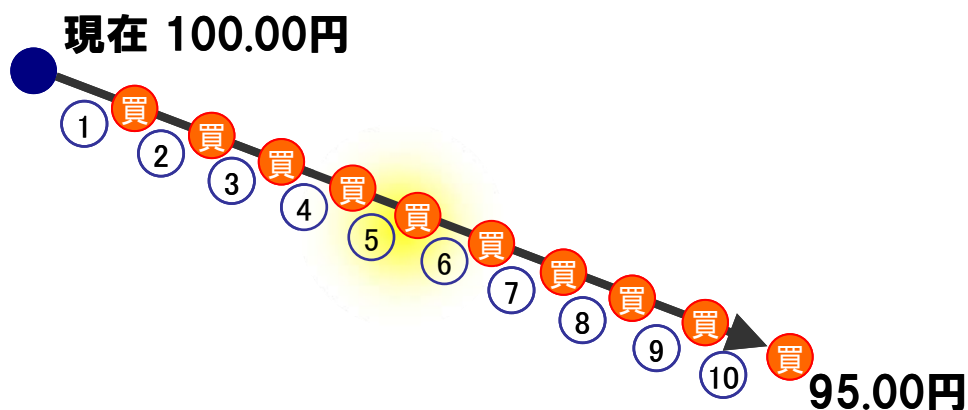
#### 【『トラップトレード®』の概要】

当社が開発した『トラップトレード®』は、一定間隔の値幅で、一定の金額の新規注文を、複数量発注する注文形態  
を、一括で行うことのできる注文発注手法です。

《例》 ① 米ドル/円 の現在値が100円00銭とし、その現在値の50銭下の99円50銭から50銭刻みに1万ドルの  
注文を10個発注する。

② 結果、99円50銭、99円00銭、98円50銭……等の新規注文が95円00銭まで配置されます。

このように『トラップトレード®』は、そのレンジ内に細かい指値注文を配置しておくことで、相場を点ではなく面で  
捉えることでレンジ内での価格の分散を図るだけでなく、新規注文成立確率を上げ、売買機会を増やすことで、お客  
様の資産運用の一助となることを目的としています。 ※但し、元本及び収益が保証されているものではありません。



### 【取得した特許】

今回取得した特許は、『トラップトレード®』のベースとなる取引管理装置、プログラムに関するものです。

特許番号 特許第4278664号  
発明の名称 金融商品取引管理装置、プログラム  
特許出願日 平成18年6月27日  
特許取得日 平成21年3月19日

### 【特許の意義と今後の展開】

当社は、以前より『トラップトレード®』による注文発注手法をお客様に提供して参りましたが、今回の特許取得により、同業他社との差別化を明確に図り、独自性の高い注文発注手法を提供することで当業界における当社の高い顧客サービスの信頼性を一層高めることにつながると考えております。

当社では、今後もお客様の様々なニーズを適格に捉えて、お客様に直接つながるサービスを創造し、外国為替証拠金取引業界の発展に貢献するとともに、当社の企業価値向上の実現を目指して参りたいと考えております。

以上

### ● このリリースに関するお問合せ先

株式会社マネースクウェア・ジャパン IR担当 Tel : 03-3211-5550 (代表) E-mail : [ir@m2j.co.jp](mailto:ir@m2j.co.jp)

株式会社マネースクウェア・ジャパン  
金融商品取引業 関東財務局長(金商) 第 296 号  
社団法人金融先物取引業協会 会員番号 1507

#### <取引に関する注意事項>

取引開始にあたっては契約締結前書面をよくお読みになり、リスク・取引等の内容をご理解いただいた上で、ご自身の判断にてお願い致します。当社の外国為替証拠金取引は、元本および収益が保証されているものではありません。また、取引総代金に比較して少額の資金でお取引を行うため、多額の利益となることもありますが、通貨価格の変動や金利動向の変化により預託した資金以上の損失が生じる可能性があります。また、外貨事情の急変、外国為替市場の閉鎖等、不可抗力と認められる事由により外国為替取引が不能となる可能性があります。お取引に際し、当社所定の手数料がかかります。手数料は価格上乘せ方式で「取得価格」と「成立価格」の差にお取引金額を乗じた額となります。また、手数料額は新規および決済のそれぞれ必要となり、商品・取引対象通貨により手数料は異なります(1通貨あたり片道2~10ポイント)。当社が提示するレートは通常3~10ポイント程度買値と売値の差があります。取引に必要な証拠金額は、取引する商品・取引対象通貨により異なり取引総代金の5~100%となります。

『iFX Style』■iFX-one 取引総代金の100%(固定) ■iFX50 取引総代金の50%(固定) ■iFX25 取引総代金の25%(固定) ■iFX-pro 取引総代金の6~9%(市場環境により変動します。また取引対象通貨により異なります。)

『M2J Direct』取引総代金の3%(平成21年3月31日現在)